



平成 29 年 11 月 15 日
大臣官房技術調査課
大臣官房公共事業調査室

建設現場における 3 次元データ利活用の普及・促進を目指して ～「3 次元データ利活用方針」の策定～

国土交通省では、建設現場の生産性向上に向けて、建設生産プロセスの各段階において 3 次元データ等を活用する「i-Construction」を重要施策の 1 つとして取り組んでいるところです。

今般、建設生産プロセスの各段階での 3 次元データの利活用方法及び今後の 3 次元データ利活用に向けた取組みを示した「3 次元データ利活用方針」を策定しましたのでお知らせします。

【概要】

- 国土交通省では、2017 年を生産性革命「前進の年」と位置付け、建設現場の生産性向上に向けて建設生産プロセスの各段階で 3 次元データや ICT 等を活用する「i-Construction」を重要施策の 1 つとして取り組んでいるところです。
- また、2016 年 9 月の「未来投資会議」において、建設現場の生産性を 2025 年度までに 2 割向上を目指すことが指示され、これに向けて 3 年以内に橋梁・トンネル・ダムなどの工種に加え維持管理を含む全てのプロセスにおいて ICT の活用を拡大するとともに、産学官連携の体制により、公共工事の 3 次元データ活用拡大のためデータ利活用方針を策定し、2019 年度までにオープンデータ化を実現できるよう諸施策を講じることとしています。
- 今回策定しました利活用方針では、測量・調査、設計、施工、維持管理の各段階での 3 次元データの利活用方法を具体的に示すとともに、3 次元データの効率的な利活用に向けたシステム構築等の重要な取組み、推進体制や今後のスケジュール等についてまとめています。詳細は別紙をご覧ください。
- 本利活用方針に基づき取組みを進めることで、建設現場における 3 次元データ利活用の普及・促進を目指します。

「3 次元データ利活用方針（国土交通省）」

<http://www.mlit.go.jp/common/001172597.pdf>

問い合わせ先

大臣官房 技術調査課 課長補佐 城澤（内線 22352）

係長 西上（内線 22354）

TEL：03-5253-8111 夜間直通：03-5253-8221 FAX：03-5253-1536